

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

クラス名	星組（4歳児）
施設名	蒲田音楽学園保育園
施設所在地	東京都大田区西蒲田四丁目27番2号
法人名	社会福祉法人扶社会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

自然・身近な物

<テーマの設定理由>

（テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など）
園庭が小さな砂場のスペースしかないため、散歩へ行く機会が多い。近くに遊歩道や公園、線路があることから散歩に行く時間を活かし、「自然」「身近にあるもの」をテーマにして探究する。散歩中に気になる植物や昆虫、電車等をタブレット端末に写真を撮って、園にも戻ってきた後に写真に撮った植物や昆虫の名前、特徴等について調べ、探究していく。

2. 活動スケジュール

令和8年1月～3月

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

（活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具）
タブレット端末(iPhone・iPad)

4. 探究活動の実践

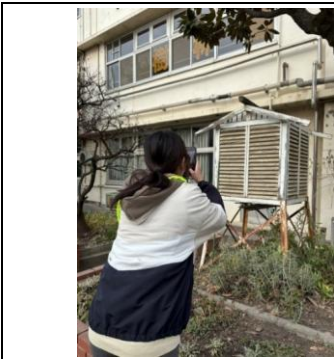
<活動の内容>

1月21日(水)

・戸外に出た際に子ども達が気になったものを写真に収め、園に戻り調べてみる

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

（活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等）
・百葉箱を見て「誰のお家なんだろう」「これなんだろう」と疑問に思う子が多くいた。iPhoneで写真を撮影
・周りに咲いている花を見て「梅の花じゃないかな?」「白い花もある」と身近に咲いている花に興味を持っていた。
・iPadで百葉箱について調べると置く向きの方角が決まっていることに驚き、部屋の中でどこが北向きになるのかが気になり保育者と一緒にコンパスを見て確認をした。東西南北が分かると「あっち向きだ」「僕の家、北だ」と方角についての興味が高まっていた。
・花の写真をもとになんの花なのかを調べると梅の花であることが分かり、園の傍では他にどこに咲いているのかと興味を持っていた。次は園の近くや公園などどこに梅の花が咲いているのかを調べたいと話していた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

戸外に出かけた際に子ども達が興味を持ったもの、疑問に思ったことを写真で収め、園で再度検索することで子ども達同士で改めて話し、さらに興味関心が広がっていた。興味関心が高まると自分たちで次どうしたいのかなども子ども達から生まれ探求することを楽しんでいる様子であった。ただ保育者が課題を与えるのではなく子ども達自身が見つけ、探求することでより興味関心が高まり深くなっているように感じた。子ども達から出たいろいろな種類の梅の花を今後は見に行くなど興味関心を高め、探求心が育まれるような活動に発展していく。

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

クラス名	星組（4歳児）
施設名	蒲田音楽学園保育園
施設所在地	東京都大田区西蒲田四丁目27番2号
法人名	社会福祉法人扶社会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

自然・身近な物

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

園庭が小さな砂場のスペースしかないため、散歩へ行く機会が多い。近くに遊歩道や公園、線路があることから散歩に行く時間を活かし、「自然」「身近にあるもの」をテーマにして探究する。散歩中に気になる植物や昆虫、電車等をタブレット端末に写真を撮って、園に戻ってきた後に写真に撮った植物や昆虫の名前、特徴等について調べ、探究していく。

2. 活動スケジュール

令和8年1月～3月

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

タブレット端末(iPhone・iPad)

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

2月26日(木)

・梅園へ行き、どんな種類の梅の花があるのかを実際に見て知る。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

- ・梅園にあるたくさんの梅の種類に驚いていた。
- ・匂いをかぎ、酸っぱい匂い、甘いにおいなどの違いに気づいていた。
- ・蕾の状態をみて、何色の花が咲くのかを友達同士で予想していた。
- ・雨の次の日であったこともあり、花びらが地面に落ちていることにも気づき、残っているがくの様子も見ていた。
- ・保育者が梅の花の名前を伝えると名前の由来などへも興味を持っていた。
- ・梅の木にとまっていたメジロにも興味を持ち、鳥についての掲示板も興味津々で見っていた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

梅園には様々な種類の梅があり子ども達も色や花びらの形の違い、においなどを感じようとする姿があり、子どもと一緒に違いを共有し合うことが出来た。また、品種名の中には由来が気になるものもあり、子どもたちの気付きや興味を深めていくと共に保育者自身の疑問も子どもに伝え、一緒に考えていくことでより探求心を高めていく。

令和7年度【2025年度】

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

クラス名	星組（4歳児）
施設名	蒲田音楽学園保育園
施設所在地	東京都大田区西蒲田四丁目27番2号
法人名	社会福祉法人扶社会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

自然・身近な物

<テーマの設定理由>

（テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など）

園庭が小さな砂場のスペースしかないため、散歩へ行く機会が多い。近くに遊歩道や公園、線路があることから散歩に行く時間を活かし、「自然」「身近にあるもの」をテーマにして探究する。散歩中に気になる植物や昆虫、電車等をタブレット端末に写真を撮って、園に戻ってきた後に写真に撮った植物や昆虫の名前、特徴等について調べ、探究していく。

2. 活動スケジュール

令和8年1月～3月

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

（活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具）
タブレット端末(iPhone・iPad)

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

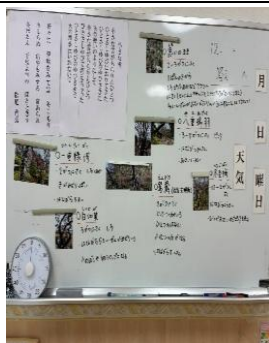
3月17日(火)

・池上梅園にあった梅の品種について調べまとめる。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

（活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等）

- ・iPhoneで撮った写真を印刷し、並べると花の色の違いや枝が枝垂れている様子など改めて違いに気づいていた。
- ・iPadで調べていく中で咲く時期や花の色など種類によって違うことが分かり驚いていた。
- ・梅干しになるのか気にしている子がいた。
- ・品種名の由来になっているような特徴があれば子どもに伝わりやすいよう説明した。
- ・ホワイトボードにまとめた内容を声に出して読んだり友達同士で特徴クイズを出し合ったりと活動後も興味を示していた。
- ・友達と梅の特徴を考えながら品種名が書かれた紙と梅の花の写真を組み合わせまとめた模造紙を完成させた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

梅の特徴を調べながら咲く時期は同じなのに色や形が梅によって違うことや「この梅は梅干しになるのかな」などお花を見てきれいだなと感じるだけでなく実際に特徴を調べていくなかで新たな疑問が出ていた。今回、模造紙を使って自分たちが調べた内容を形にしたことで子ども達が保護者に梅について説明する姿もあり、自分達が興味をもった事を他者に発信してみる良いきっかけになったと感じた。